

広報やまびこ

令和3年 7月1日 67号



『はんぴどんでの誕生日会の様子』

目次

P2 特集

P3 跡江の杜はんぴどん【杜のしんせん宅急便】

P4~5 ホームやまびこ【ホームやまびこだより】

P6~7 やまびこの里【ほのぼの回覧板】

P8 家族会だより

特集

今回は、跡江の杜はんぴどんについてご紹介します。



跡江の杜はんぴどんは、障害者支援施設 やまびこの里に隣接した現在地に平成24年1月1日から開設しています。通所の多機能型事業所として、「生活介護」と「就労継続支援B型」の事業を実施しており、令和3年4月現在、生活介護17名、就労継続支援B型12名が利用されています。

生活介護事業では、生産班と療育班に分かれて活動しており、生産班では、冷凍の千切大根のほぐしと袋詰めをする委託作業を行い、選択活動やレクリエーションも取り入れています。

療育班では、午前中は園外活動を行い、近隣の公園などを利用して健脚等を行っています。午後からは生活介護支援室において、利用者に応じた課題を取り入れ個別活動を行っています。

就労継続支援B型事業では、施設内作業と施設外就労と分かれて作業を行っており、施設内作業では、きゅうりの出荷箱やマンゴーの化粧箱の組み立て、玩具や自動車部品の加工などが主な作業となっています。

施設外就労では、JA宮崎中央総合選果場(田野町)において、きゅうりの袋詰めや出荷箱作り、清掃作業などを行っています。



生活介護支援室



組み立て・加工の作業中



跡江の杜はんぴどんも開設して10年を迎えようとする中、利用者の高齢化やニーズの多様化に対応するため、施設の増改築を計画し、令和2年5月から10月にかけて工事を行い、B型の作業室を新築し、生活介護支援室の改修では個室と障害者トイレの増設や浴室の新設など利用者の利便性に配慮しています。11月からは、新しくなった施設で利用者の支援を始めています。



浴室



談話室

当施設としては、新しくなった施設(ハード面)だけでなくソフト面でも利用者の皆さんが快適に過ごせるよう、職員一丸となって支援に努めてまいりますので、今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

跡江の杜はんぴどん

杜のしんせん宅急便

令和2年12月～令和3年5月

12月

はんぴどんにもサンタがやってきました。



1月

令和3年新年を迎え皆さん新しい目標に向かってgo～



2月

病気や災害を追い払うべき魔滅まき(豆まき)!*鬼鬼撃退ゲーム*すごいの中率



3月

音楽療法・美術クラブ再開



4月

今年も満開の桜と藤の花を見ることができました。春の息吹を感じ音を聞いてみました。



5月

5月5日の由来は「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに母親に感謝する日」です。(祝日法より)お休みの日どう過ごされましたか?



ホームやまびこだより

12月～5月

12月

各ホームでクリスマス会を行いました。
料理がとても美味しかったです。



朝食の様子です。
美味しそうに食べています。



お正月はおせち料理を
いただきました。



1月の誕生日外出を行いました。ゆっくりとした
時間を過ごすことが出来ました。



2月は3名の利用者の誕生日
外出をそれぞれ行いました。





美容室でカットとカラーをしました。



3月は水害を想定した避難訓練を各ホームで行いました。写真は男性ホームの避難訓練の様子です。ホーム南側の高台に無事に避難を完了しました。



仕事の休憩時間にパフェを食べました。とても美味しかったです。仕事頑張ります。



本人活動(利用者の話し合い)を行いました。色々な意見や要望などができました。新型コロナの状況をみながら今年の行事やレクリエーション等に反映させていきます。その後、ドライブをし、昼食の弁当をみんな一緒に食べました。



4月と5月の誕生日外出の様子です。

ゴールデンウィークは、各ホームでドライブ外出を行い、とても気持ちの良い時間を過ごしました。

やまびこの里

ほのぼのの回覧板

R2.12
→ R3.5

クリスマス会



サンタさんからのプレゼント★
みんな何を貰ったのかな？



おせち



年の初めは
やっぱりおせち!



節分 豆まき

鬼さんも仲良くしてね!



避難訓練

今回は洪水があった時のことを想定しての避難訓練でした。



お花見会



今年は室内でお花見会をしました。



鯉のぼり釣り大会



大物を釣るぞ〜!



やまびこの里ではクリスマス会やお花見会など季節に応じたイベントをたくさん行いました。コロナ禍の中でも利用者様が少しでも楽しい生活を送ることが出来るよう職員同士でアイデアを出し合い色々なことに取り組んでいます。この状況が一日でも早く終息へ向かいますこと、皆様のご健康をお祈り申し上げます。

やまびこの里家族会だより



【会長あいさつ】

盛夏の候、会員の皆様にはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

昨年以来「新型コロナウイルス」(以下コロナ)に振り回され、生活においても外出自粛や営業自粛などで誰もが想像できない事態になっております。

コロナに感染すれば、その人は隔離、濃厚接触者は2週間の自宅待機、この間外出不可、施設は消毒、医療関係者・消毒担当者は完全防備で仕事をしなくてはなりません。もちろんいろいろな制約はついてきます。それは想像を絶する苦勞になります。

WHOからも知的障がい者・家族・施設・医療関係者に対する配慮が求められています。施設ではコロナ対策で利用者の行動や面会すらも制限され、職員におきましては、コロナを持ち込まない、うつさない気持ちを強く持ち日々支援されています。本当にありがたいことです。

全国知的障害者施設家族会連絡協議会(以下全施連)としましては内閣総理大臣、各都道府県知事に対し障がい者を優先してコロナの予防接種が早期にできるようにという主旨の要望書を提出しております。

我々家族会も職員の労を労う意と、もう少しの間外での飲食をひかえてという思いを込めて、今施設に必要なマスクを贈呈しました。

この最大の試練を真剣に受け止め感染拡大防止に努め、全施連および家族会の目標「安心」「安全」な生活ができる様、地域住民をまきこんでの活動に取り組んでいきたいと思っております。そのためにも家族会会員の団結力が必要になってまいりますので、なにとぞ、御指導・御協力をよろしくお願い致します。

最後になりますが皆様方の御健康と御多幸を御祈り申し上げます。

やまびこの里家族会会長 黒木隼人

編集後記

新型コロナウイルス感染症の拡大が始まり1年以上経ちます。ワクチン接種の時期が見えてきたところですが未だ気を緩める事が出来ず、皆様も本当にお疲れかと思えます。

当法人も踏ん張り時です。終息を強く願い、引き続き利用者様を守る対策を第一に行ってまいります。

広報委員会では、各事業所の情報や利用者様の笑顔をお届けし、楽しくご覧いただける広報誌づくりに今後も努めていきたいと思えます。

最後に、皆様がお過ごしいただけますようお願いいたします。(広報委員会一同)